

健康スポート講習Ⅱ(英文)  
健康スポート講習Ⅱ(環境理 栄養健康)  
健康スポート講習Ⅱ(生活環境)

## 平成十八年度

### 国文学科教員研究業績

#### ◎田坂憲二

- ・河出書房グリーン版の誕生
- ・『文藝と思想』(第七十号)
- ・『源氏物語』玉鬘の人生と暴力―あるいは淑女と悍―
- ・『文学における女性と暴力』(研究出版『世界文学全集』の特色)
- ◎『香椎潟』(第五二号)

#### ◎大久保順子

- ・『板倉政要』写本「正編」説話の様相―奥蔵本他、諸本の例より―
- ◎『香椎潟』(第五二号)
- ・『和漢軍譚』と『和漢軍譚』(『文藝と思想』第七十号)
- ・書評 染谷智幸著『西鶴小説論―対照的構造と全東アジアへの視界』
- ・『西鶴と浮世草子』(第一号)
- ・項目解説『西鶴浮世草子全挿絵画』
- D Ⅱ・『懷視』

(『西鶴と浮世草子』(第一号)

#### ◎石井和夫

- ・風のゆくえ―「こぼろき嬢」と「猿面冠者」―

(『文藝と思想』(第七十号)

- ・「舞姫」と「虞美人草」―カルチャ・シヨックとテクニカルヘラメンツ―

(『文学における女性と暴力』)

- ・「杜子春」から「六の宮の姫君」へ―「今昔物語」と「罪と罰」の複合―

(『香椎潟』(第五二号)

#### ◎矢野 準

- ・十返舎一九黄表紙の江戸語―待遇表現の階層差を中心に―
- (『国語論究』(第十二号)
- ・藍庭晋瓶(晋水)浄書 草双紙類の仮名遣の実態―「敵討余世波善津多」及び『正本製 五編 難波家主産』―
- (『筑紫語学論叢Ⅱ』)

#### ◎坂本浩一

- ・明治期の日欧言語交流に関する一考察―「英語節用集」と『英和口語辞典』第Ⅱ版、第Ⅲ版との対照比較より―
- (『文藝と思想』(第七十号)
- ・『英語節用集』をめぐって―周辺主要辞

書との所収部別対照調査報告―

(『国語学叢史の研究』(第二十五集)

- ・明治期対訳辞書『英語節用集』所載カタナ表記英語形をめぐって―『薩摩辞書』との比較対照調査報告―

(『筑紫語学論叢Ⅱ』)

- ・明治期日欧言語交流史の一研究―「英語節用集」所収二字漢字表記語の「漢英対照」は辞典『および』『漢語英訳辞典』における収載状況をめぐって―

(『香椎潟』(第五二号)

#### ◎川野靖子

- ・現代日本語における位置変化構文と状態変化構文の交差現象―格成分の対応の仕方―
- (『日本語の研究』(第二巻一号)
- ・移動動詞と共に起するヲ格句と二格句―結果性と限界性による動詞の分類と格体制の記述―
- (『現代日本語文法 現象と理論のイシタラクション』)

- ・変化を表さない限界動詞について―「越える」「通過する」を中心に―

(『科研費成果報告書』文法理論の諸言語現象への適切な適用に向けて)

・構文交替の観点からみた「あふれる」の

分析

（『香椎潟』第五二号）

・共著 実験言語学の展望 日本語文法脳

機能研究部会の発足に向けて

（『科研費成果報告書』『文法理論の諸言

語現象への適切な適用に向けて』）

## 平成十八年度

英文学科教員著書・研究論文業績

◎山中光義

・「ワースワースとヤロー川」*Newsletter*

No. 26 (April, 2006) 日本カレイドニア

学会

・「学術講演」…「チャイルド・ベラットの

全訳を終えて」 日本カレイドニア学会全

国大会（9月30日、福岡女子大学）

・「チャイルド・ベラットの全訳を終えて」

（全国大会学術講演要旨）*Newsletter*

No. 28 (December, 2006) 日本カレイド

ニア学会

・「梶井幹生氏の書評に答えて」 同誌

・監修『全訳 チャイルド・ベラッド』第

3巻 音羽書房鶴見書店 2006年12

月

◎吉崎邦子

・「ホロコーストの生き残りはいかに記憶

を語るか—*The Shoal*における女性の

経験と語り」 福岡女子大学文学研究会

編『文学における女性と暴力』2006.3.

30.

◎馬場弘利

【書評】吳孝之 著 *Full Metal Apa-*

*che: Transactions Between Cyberpunk*

*Japan and Avant-Pop America* (Duke

University Press, 2006) 『アメリカ学

会会報』162号（2006年11月）

◎C.S. ピュー

・“Retrograde Destiny: Transpacific

*Traces in the Works of Whitman,*

*Steinbeck, and Snyder.” Paper*

*presented in a Panel Discussion on*

*“Transpacific Traces in American*

*Literature” at the 52<sup>nd</sup> Kyushu Amer-*

*ican Literature Society Conference,*

May 13, 2006.

・Panel Discussion Leader for a Panel,

“どう読むかスタインベック—私の推奨

する作品」第30回記念大会日本スタイン

ベック学会（2006年5月22日）

・“Horriifying Conclusions: Making

*Sense of Endings in Steinbeck’s Fic-*

*tion.” Steinbeck Review/Steinbeck*

*Studies* (San Jose State University)

Vol.3 No.1, Spring 2006.

・“Free-range Chicken, Santa Claus,

and Humane Executions: Steinbeck

and the Fictive Dimensions of Ecology

and Ethics.” Paper presented for a

Panel Discussion, 「スタインベックの

今日、これから」 日本英文学会九州支

部第59回大会（2006年10月28日）

◎向井剛（毅）

・「慈悲なき美女」に女性の声を聞く

—男の身体と言葉が跳くとき—」2006.

3.30 福岡女子大学文学研究会編『文

学における女性と暴力』福岡女子大学文

学部

◎村里好俊

・「父権制社会における女性の戦い—レ

ディ・メアリ・ロウス論』2006.3.20 —

七世紀英文学会 編、『一七世紀英文学

と戦争』金星堂

・「イギリス・ルネサンス文化の騎士道文

学—『アーケイディア』の語りの技法